

PFAS分析のご案内

PFAS(有機フッ素化合物) の一種である PFOSやPFOA については、

2026年4月から、現在の暫定目標値50ng/Lが水質基準に引き上げられ、検査が義務化される見通しです(環境省)。

要検討項目に追加予定のPFAS類
(PFBS、PFBA、PFPeA、PFHxA、PFHpA、PFNA、GenX)
の分析も対応可能です。

分析はおまかせください!!日吉の**3つの強み!**

01

最新鋭の分析機器

LC-MS/MSにより、低い定量下限まで対応!



02

官民連携の共同研究

2019年より
公的機関との共同研究で
分析方法を確立

03

安心の検査機関

・ISO17025の試験所認定取得※1
・水道法第20条水質検査機関
・食品衛生法登録検査機関

飲料水・環境水・排水

特別
価格

44,000円 (税込)

※PFHxSを追加する場合+5,500円(税込)

定量下限
5ng/L

試料量
1L~

納期
約10営業日

食品

特別
価格

60,500円 (税込)

※PFHxSを追加する場合+5,500円(税込)

定量下限
20ng/kg

試料量
300g~

納期
約15営業日

より低い定量下限やその他PFAS(C4~18等)、その他媒体(土壌・廃棄物等)もご検討の場合はご相談ください。

実績等

◆【官庁取引先】 水道事業体

◆【民間取引先】 食品製造業、化学薬品製造業、水処理メーカー

※1 水道水及び水道原水中のカドミウム及びその化合物、鉛及びその化合物の分析試験、生物検定法によるダイオキシン類分析試験、食品中の残留農薬分析試験。

Webからも
お申込みできます

<https://hiyoshi-online.com/SHOP/234868/list.html>



環境をトータルにサポートします

株式会社日吉

<https://www.hiyoshi-es.co.jp>

■お問合せ (オンライン検査WEB事業部)

TEL: 0748-32-5001

FAX: 0748-32-4192

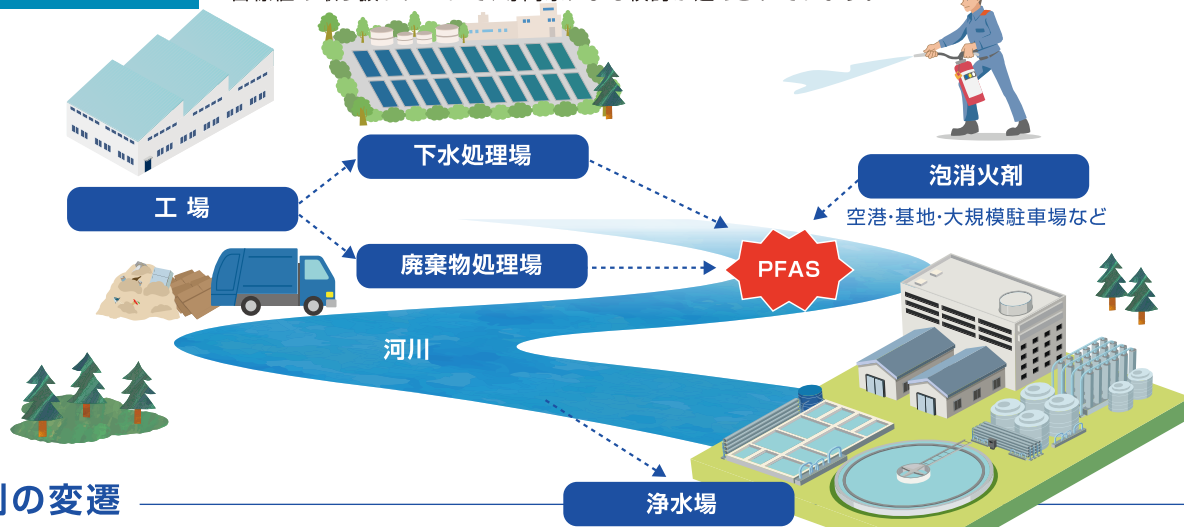
■本社 滋賀県近江八幡市北之庄町908 TEL: 0748-32-5111

2025011000

PFASとは

PFASは有機フッ素化合物という化学物質の総称です。

PFAS（有機フッ素化合物）は自然界にはもともと存在せず、人工的に作られています。化合物は4,700種類以上あるといわれ、日常生活で使用している食品パッケージや衣類、備品に含まれています。また、「フォーエバーケミカル（永遠に残る化学物質）」と呼ばれ、自然には分解されにくく、環境や人体に長く残って蓄積されやすい物質です。人体への毒性について確定的な知見はありませんが、米国では健康への影響が報告されており、国際的に様々な知見に基づく検討が進んでいます。国内では環境省と厚生労働省が連携し、暫定目標値の取り扱いについて、専門家による検討が進められています。



規制の変遷

時 期	規 制	内 容	備 考
2009年(平成21年)	残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約(POPs条約)	PFOS及びその塩:附属書B(制限)	
2010年(平成22年)	化学物質審査規制法(化審法)	PFOS及びその塩:日本国内輸入・製造規制	
2019年(令和元年)	残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約(POPs条約)	PFOAとその塩及びPFOAの関連物質:附属書A(廃絶)	
2020年(令和2年)	薬生水発0330第1号	PFOS/PFOAを水道水の水質管理目標設定項目に追加	暫定目標値50ng/L (PFOSとPFOAの合算値)
2020年(令和2年)	環水大水発第 2005281号 環水大土発第 2005282号	PFOS/PFOAを公共用水及び地下水の要監視項目に追加	暫定目標値50ng/L (PFOSとPFOAの合算値)
2021年(令和3年)	環境基準健康項目専門委員会(第19回) 資料3	PFHxSを「要調査項目」として追加	
2021年(令和3年)	化学物質審査規制法(化審法)	PFOAとその塩:日本国内輸入・製造規制	
2022年(令和4年)	残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約(POPs条約)	PFHxS及びその塩:附属書Aに追加	
2023年(令和5年)	水質汚濁防止法	令第3条の3において定める指定物質にPFOS及びPFOAが追加	
2024年(令和6年)	化学物質審査規制法(化審法)	PFHxS若しくはその異性体又はこれらの塩:日本国内輸入・製造規制	
2024年(令和6年)	米環境保護局(EPA)	飲料水基準にPFOS及びPFOA、PFHxS、PFNA、HFPO-DA(GenX)が追加	基準値4ng/L(PFOS、PFOA) 基準値10ng/L(PFHxSなど)
EPA基準値についての評価も可能!			
2026年(令和8年)	水道法	PFOS/PFOAが水質基準項目に追加される方針	基準値50ng/L (PFOSとPFOAの合算値)

その他分析についても承っております。

詳細につきましてはお気軽にお問い合わせください。